

## 第10回 東京都コンプライアンス推進委員会 議事要旨

日 時：令和8年4月1日（水曜日） 13時35分から13時50分まで

会 場：第一本庁舎7階 庁議室

出席者：33名

事務局：総務局コンプライアンス推進部

概 要：

### 1 開会

第10回委員会の開催に当たり、委員長から次のとおり発言があった。

- 昨年、都の特別会計に係る消費税について過年度分の未申告が判明し、さらに、令和6年度中に税理士法人から指摘を受けていたにもかかわらず、速やかな申告につなげず、一部については、時効により納税の機会を失うことにもなりました。
- これは、都民の信頼に関わる重大な問題であり、知事からの指示を受け、徹底した原因究明に向けて総務局において詳細な調査を行ったところ、過去の誤りに対する消極的な向き合い方や情報共有・情報発信に対する消極的な姿勢など、組織運営上の課題が明らかになりました。
- この間、関係局長を構成員とする検討会議を設置し、全庁に共通する課題の背景・要因を洗い出すために実施した職場討議の結果などを踏まえて議論を行い、このほど、全庁的に実施する再発防止策を決定しました。
- 都民からの信頼回復に向けた取組は、一刻の猶予も許されません。本日は、新年度の初日ではありますが、お集まりいただき、全庁的な再発防止策の速やかな実施に向けて、御議論いただきたいと思っております。

### 2 議事

- (1)「消費税未申告事案から判明した課題対応検討会議」において決定した全庁的な再発防止策の実施について

当該取組を進めることについて了承

意見交換時に、総務局長より、働き方の多様化を踏まえ、管理職・監督職を中心とした組織的対応や事務引継ぎの徹底、法改正等に当たり改正目的と類似する目的の事業を行っている局を関係局として対応依頼することを含め法務支援を通じた法改正への対応漏れの防止を図っていく旨の説明があった。

### 3 閉会

閉会に当たり、委員長から各委員に対し、次のとおり発言があった。

- 今回明らかになった課題は、都の組織風土などに由来するものであり、一朝一夕に

改まるものばかりではありません。

- 加えて、私たちの職場を取り巻く環境は絶えず変化していくものであることから、対策の効果が上がるよう、ブラッシュアップしていくことが重要です。
- 今回の消費税未申告事案の他に事務のミスなども発生しています。担当者任せにせず、ライン内で情報共有・進行管理を図った上、局内の総務部門としっかり連携を取ってください。

こうした問題については、局や部の総務部門とともに、制度を所管する部門においても、事務処理ミスの発生を防ぐ必要があります。

- これら課題の解決に向けては、職員一人一人が当事者意識を持って再発防止策を進めていく必要があります。庁議においても、知事からコンプライアンスを徹底するよう発言がありました。局の実情に応じた対策の実施に向け、局長の皆さんの強いリーダーシップをお願いしたいと思います。これを変革の契機と捉え、全庁一丸となって取り組んでいきましょう。

以上